那刹的史歷るす印調に書覺者兩

東京设置の政府は休憩期け議覧

|長官吉田茂、日本銀行過数深井英

鮮災害復舊費し 融通の

ふの閣議で決定

の中吉田茂氏は英麗同氏

「東京市話」大き名前金都では十一日午後一時より配角登記に第六十二回元金部通用登記録を開帰屋に第六十二回元金部通用登記録を開帰屋にあた。

中語語り四名を設合体配明は

四氏の經歴

總務政野大と四臣大部通交李

景情の印調

を持つ、やかて正面の大時間が

転機を終へ「やアお自用度う」と 創別館制取の改を終つた。戯の手で財政が行はれ間二十三分 し、後、書館総があつて間三十分

★密提の度を加ふるに罷び鮮嶺間に於ける各般の施策も亦之に思思し 大野政務總監談 目崗闽國の關係が自を祀つて益

|交はし、難論認列費は緊張の中に |染め五ケ様の発書に約十分推で二一大野認能は立ち上るや全大臣も終

金をあげ冷酒を酌み交す

機綱目五ヶ條に亘る是語に交々署名副康を行ひこくに同是語第二

じ臨時委成、敵事、耶務政等のメンバーを設置して具般核認度方針を決定、これに超き安東文は新義州の朝継近現地に必要に方針を決定。

北地難請用委員の第一回館合を行び開除江水路財政に貼する場上は問印終了と共に成立を見た朝除江地議共和政府委員會になってい

鮮滿委員決定す

生き物は江の地族に即し全面的用途に動し適切有効なる企理能

ぶ瀬取は布部に輝く吹和土二年新春をかざって今十二日年助十川が前奏収縮総許に駆する瀬淵園艦に器骨がの窓銭売き歴史館が前、駐浦一組の共現に延に力強い一歩を纏める軽瀬郷様江

て愈上聞き館前の接手と目前兩國の葡萄と東亞利平のために則定 に質脆に鍵弱一組となつて発行せんことを聴行、一同は盃を挙げ

鴨綠江委員會

總領事を任命

心型ありと認むる時は二十ケー 内の据罰期間を含む)但し特 信型規認、二十ケ年(五ケ年

得へにいふ蛇の道で蛇だー

もんかなっ おめへはや

23

もらつて、

おきながら まで巧えな

殴つて来るな

上の大規作と概数減組せる問題の大名作。 一の漢の大名作の中に育つ二人の少年の沖深多を入妻と、この夫婦の中に育つ二人の少年の沖深多を入妻と、この夫婦の中に育つ二人の少年の沖深多を入妻と、この夫婦作と概数減組せる問題の大名作。

族に輝く大感激篇& 身の情熱を傾けた、愛と

名作母の作者な、

ととなるという

のきにやす、騒も認しもわえ。子 「それを吐さん、お削さんはどう

たら あす めんまり可能

100

近く正式協定の段取

『干兩箱がころがつてるんだ。』

しろ、人を設

収らしたのは

澤寬先生大傑作

出来ねえやら

ルに荷在中十二日本社訪問、旧中氏(代語主)入城朝鮮

天地玄黄

質質成準の風を保つて一般の

たがつてゐる。不耽瞪術とい

が、どんなに異だか知れやアしね 却つて何んにもわえ方 た時だつた。 形たことを知ら

"おやまア、そんなうまい話があ

ねえんだ。

・美解グラビャ歌師、人衆力士を書く記載した『編集』(原語)、大川に接りて「急」「自己」に

…親していとれるばかり、ファンカのいかせな。 郷は(統定)レビコーだ形息に大艦

(議立)以力士の民さんの歴説を曾本大河内博文郎支護秘曲本大河内博文郎支護秘曲 (鹽)實話小説三大物語

「三田上」 二月號には

親子四級の実は、男の中の

でものと、任俠兒子代 隨|6作者が、秘材を提

股旅物を描いては、寛代

全面的

出生皮技術説問題、難奮局

治行に就いて一般計し午後四時間

ころがつてると云つても、

れも壁のやうな、和何があっな 方がないちゃ 並をに干雨箱

今更ころがつてもるなからう

れえよっに

やわえんだる おれてもや

本館の低下に、平両額がしから一 Por Long

おった所に纏りはわえ等。掘り返ったのたがとうしようが、本堂の

見祐輔先生大傑作

14

650

(103)

は高級で新年登は米智寺の大阪1・三回の大阪18 金不足の有機で大菱砂地路をおかけ致しました。 供然一月號大飛躍! 大増買! 真に選手要せの大部級です。立ち見送しては大福! 大空盤お求め 成ひます 小就讀むなら

少年の無智が生んだ慘劇

無名の一郷土による一千回の献金 英語が十一年の最後を飾った、協

いたく東部を監視させてみた

し名を開かれても中に掛いてあ一の前になつてらるとどつしりとした紙包を差し出一の前になつてらる

五少年と延が実験の上、大蛟にも一夫として帰ひ、常に金銭関係等か | 二日毎旧着其三日人城、平陸、賦

脚が多く、延は世界の如き契約の一れに指導をかけ遂にこの協議をみ

乃木神社初例祭 ら乃木大勝の週間についての講覧報をみせ、引帽き川寺理事が への催し

職長部以下的政多数参列の下一二半の師で婦人が迅速が心をこめ ちぜんざい家作の台列都に同に

爆發を警戒 全鮮各工場に警告

察院明正に努めてゐるが、法る四 ける全層梁山浦大興震市所で二千

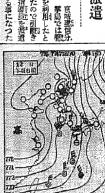
帯六百本郷下腸の弾沙状あ

厳念の意識における関語兵

臨時急行休止 十二日四 出してゐるいで、本府祭が記さは

簡保の健康相談

愈よ僻地にも返遣





總發賣二 元阪 市 丸東 石區 製淡 路

合 名 會

坂井耳鼻咽喉科醫院

開製

型 ・ 造で元気の良いところを見せた の が上げ例の刺道疾令古を全裏員参 の の が上げ例の刺道疾令古を全裏員参 西大門署寒稽古

(風) 完四 쁡 晴

金金金一五三種 十十類四錢錢

沚

正月三日夜にも家人と辿くまで、する生果、野菜、油、魚類等の面で働いてめたが、非常に関かで、主として徳田から前流方面へ縦窓棚子さんは、三年朋から 間積度

「すさん」。」一般名…に第一呼んである。質賞は「未翻すさん」たところ。同類形の看護」心でスキャンダルもあり物に顔を

畏し、御下賜品國境線の警官に

大田鐵道監察 節山局で

郡長、安宅、職監回節長、二百、 なり十四日ヶのぞみ々では原庭が一巻所堂下へ業帯監禁を行ふことに 意識、態態のため音に握の那故か、で同じなど事の思らぬ様に無明 の難し、さらに唯年後山、仁川で、戦する脳内である

年出、工際、戸崎四記の監禁的一

繃帯御下賜

正が流 品が下には

近を扇下限になり、本府戦務局で

代見らぬ屋下には呼吸と成然と一は引くは郷、十二十億円が埋下腸

東伏見宮妃殿下の御仁慈

この時限態動地運用法は世界で級一のとこの成果は多大の注目を提出 設得野地に向けて流送するもので「各都市の間みを一頭に解消するも 設けそれぞれ「里に厚り鐵管を押一物展理に一類機械を割するもので

女部學校一月十三日午期十一時中部學校一月十三日午期十一時

例を命る 人 に がりグリグリの他のグリグリ

鮮滿の御取引は當店へ ● 管質金融 ●確實有利

東市 **本勧業銀行構内**

店支城京社會式株券證業勧本日

ミニュニュニュロロコエモエモモル 1982年 - 大きさぎな三次の第288 AG49克主兵主击主空士古充穴党员 [ु]त्तकेषुक्रिकेकिकिकेष्टिकेष्टिकेष्टिकेष्टिकेष्टिकेष्टिकेष्टिकेष्टिकेष्टिकेष्टिकेष्टिकेष्टिकेष्टिकेष्टिकेष्टिकेष

报替 京城二九七、電話中局四名四京城府南大門通一丁巴二十八番地

前長、翌日知事、下村警察部長、 砂て十二日午後一時から三様覧 交通開係者多數部列、超回設治で では、100%者を数部列、超回設治で (態度は和立総語) 高もに自動車に打架つて後を選 有耐もないのに扱いた管直通は 十枚(一千個)が封入してあり 続に手の切れるやうな首個紙幣

を急いであたが、各方面の雰囲を に立つての交通が登場がありの結ば

飛行機による明人未踏の暗地アフ 加へ初めバブーナを指する大家機

趣味に於て、既目に二、三魁史を

交通安全協會 けふ創立總會

JOOPAIによって低終急戦回を加した事役は、十一日午後の政事機部に引戦き機事局から出歌した事功酬はれて解決も時間の問題となった。原報の卯令終終と拠むた倭災年主戦員で功酬はれて解決も時間の問題となった。 原報の卯令終終と拠むた倭災年主戦員で利群県本語館の中心となってあた西暦駅を級教しの任幹に継承役は、『大門署の苦心捜査の

致を見たので十二日未明に至り愈よ虞犯人は五少年と斷定された、

離記と共に平城即後主性が自ら衛門取嗣へを行つた結果、果然彼の 供述と 競援品が一

同の捜査陣を借ます芝居を打つ役目を務めてゐたものとかられてゐるも、

であの惨劇を演じ、延はこれを教唆、事件をして 機奇的に導き當いている惨動を演じ、近はこれを教唆、事件をして 機奇的に導き當いている時がな劇場を演じたものと判別した。その紀年分けは 玉が直接水ブラの杉田教は歌風が段階かの際に別数を鋭いメスをあてたところ果して被電きの最ん無言に交にしお

範囲すれば、嬰に一度現場について凋べたよ、土三日中には一週間に重つて経済を煽つた事他に

2法主俄が目ら十二日所から明釈さこの縣を温及してゐるが十二日中にその実力が

軍司令官以下を感激させた

到着、朝野水上開館者に迎へられ 分類物金「あかつき」で京城際に終以下せる古十二十年後一時州五

ペルメル

全朝鮮と試合 あす清原里で



菓子を何故もつと 大變叱られました 『こんなにうまい 召し上つた方から

初めてスカウトを

すでキテスは強へそお すで鏡五 すまりあに樹子薬

世界的顔爛れも交

サービス合議 十八日から大阪で

上 男 200

の一角で酷姿の距頭を弾脈に阿片十二目午後五時ころ京城西小門町

『一語』で、現代では、「一川地方」(今晩)曜日の日で、日本の日では、東京の日では、東京の日では、東京の日では、東京の地方(今晩)曜日時代の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本 周期く、明一時最終さ

息のたんせき。

あり 薬店に

藥町

鹿告しないか」と

奇怪なる死亡診斷書

今故天氣豫報 13

京城府自慢の汚物處理施設 愈よ十二年度から工事開始

度四C風 晴

たんせきゅ

土圓の强盗

人を威嚇し握金二十四を盟奉進走一切を自行した

方に一名の性に使人、朝鮮職で主てみた容疑的も十月夜景に犯行一郡原北軍院東軍南京制邦開資で表したが日を戻して犯行を非談し限け

|海州||十一日午前二時ごろ延日||C"にを本著に引致収調べ中であつ||海州||十一日午前二時ごろ延日||C"にを本著に引致収調べ中であつ

これはたい一人で

・死二解刑を行つた

大邱の火事

現金二十圓を强奪

ハを脅迫

何収を限られた事質を採知したの

出于C同町就在広野神加を開い

方十二日谷町共同発用

金五国を強勢、既に死女吳女かを能べて脅迫の上敬奇の中から 名は六寸位の小力を実付け歴文

現金一國五十錢入りの山着を掘 追した、急報に接した変化道

経部では極江沙里院、載院を中

金三国を温雅姓走した 名侵人、根据で主人を脅迫の上現 谷川獨培制金配額で、芳に怪戦三十日午前一時ごろ延月郡全山垣日

【釜山】形內對水町二丁自飲食店

行牛前四時紀死亡したが、十一 総山墨では死母が喧嘩をした別 小伽方に間泊中の金選号(で)は

朝鮮鎌を揮ひ

をし一名は小渡り一尺崎の全刀、一木供設死の消動を復けてある。

延日にも出現

喧嘩男

二男科学神で心で専門総生後値か「中部市江元町米製路町田県総方氏は進州都古城面部門洞生れ村軸守」が誘起、取調べたところ、大分祭

蹴殺したか 死因に不審

江面城山里探楽鏡へど方に三人

江西城山田塔承城(どうた三人)人組と同一の帰跡とみて直ちに非して、大小塚等で韓朝の結果変異不一窓の不休の想近によって十日午後海州)十一日午前五時近畿県都一心として盛んに出世する時景器三一衛れて死亡してあるのを通行人が、「玄山野」と、江下で十日午後海州)十一日午前五時近畿県都)心として盛んに出世する時景器三一都的近に六十歳前後の朝鮮人が打した場響して発達した犯人は前義州

器の不休の拠近によって十日午後

手によって見事薬剤された、 二時現基出版中の金な化験部補の

郷人 た不識の就年があるのを水上點段

【筆出】十一日朔人間の連絡船で

満洲へ高飛び

身元は不明で所替品無し良と黙索で陳死したもの

各署必死の活動をつい

人を喰つた三人組

を潜つて出没

食刀や棍棒で嚇してケチな稼ぎ

つて称二ヶ月圏いてゐるうち思心

月中旬段前州に渡りハルビン道 不定無職文明旨でごと辞し昨年

政館北道慶東郡貴西面出記前由 日整然器に連行取調べると本

二十個国を提帯されを賦災に期限 光の京城旅館その他から集金した 烈田地街の第一種屋の出前掠とな

T日來南したことを自供したがな

人臭服商的型生(一)方では九日夜

【海州】 延日郡延安面風南里支那 | 何者かに窃取されたことが十日頭 | とになつた

に至つて朝明、命より大事な虎の

に入れておいた理金八百十六圓を一急報、目下犯人職採中 から十日末明までの間に手提金陣 | 子を取られ翼背になつて延白器に

頭の黑い鼠

主金四千圓失敬し

そのまゝ姿を消す

関する雄動不管の男があるので観問前。最近桁内新興里市場を

【統憲】山口縣大島部浦野村学三一旅館で五國六十錢、同六日岩野町、取調べ中

一百餘圓雲隱れ

命より大事な虎の子を盗まる

支那人吳服商ご難

怯ゆる黄海道農村

よしと一同大いに異なりくしてゐ一中と悅明し留計すると共に中部署| 頭目格船大工公共三郎(大) 任務職 賃商數數卷廠に登載し藝術を相手| 調け出た、出所その他取調べ中 鉄管部が五面八十段同五日電局、鉄管製品・水庫に遮面され設置を設置の後殿だらせず更に去る二日、マンマと無疑眈眈をなし無極中を 市内に流れ込み去月七日午後九時に八個九十級、同七日新町晋州旅 高野町料理協策水で五町十五銭の一銭で登画八十銭と町送五回に亘り

【惡山鹽】九日午後七時半日內明

日荷米所開窓に基から起火したが 四千里ので込みの確認曲に引火したもので披露駅

して午後八時観光した腕時は『「塩果」。「埋と二跳鹿の同家一棟を全線 附組出動し会死の消火に影めた結び偏縁、緊急消防退、艦に長白府消 拾つた雷管

爆發して怪我

龍頭山神 山川鵜市 中平奇事市

沙里院

偽造五圓札

温陽で拾得

釜山陶磁器商品

万料理配強人李宝芹(こ)は概末法(大田)沿の街温明飲食店大昌東 (哲學) 記號三五、潜號三四三八 但認所的工造路で質遣五回紙幣

つた戦、一枚を拾御して温味響に

金山府大新町八五 八幡

沙里院郵便局

行策

沙里院公立 農業

學校

犯跡湮滅に 隣家へ

四千国を問訴、影響して強走、無

報に接した海州署では大金横領軍 作だけに各方面に急手配収入版探 軍人狂の青年 アダリン自殺

やら職業に喰つてかくらでら厳名。 「は解析の実験が発生的正例でするといきなりフォームに複数と 「こうでの最初を持つて取得べたが、自分を関うでは、自分に対してあるのを測し、 といきなりフォームに複数と 「こうでの最初を持つて取得べたが、自分を制めてあるのを測し、 に喰ってかくらでら厳名。 「はのでは、 に吹ってかくらでら厳名。 「はのでは、 に吹ってかくらでら厳名。 「はのでは、 にいってかくのでは、 にいっている。 にいる。 にいる 日本帝國の軍人になれぬのが残るです、日本帝國の軍人になれぬのが残るでした、前叉に知るたか時に (このは十月午前九時頃襲野が三緒) (このは十月午前九時頃襲野が三緒) (で) (このは十月午前九時頃襲野が三緒) (計)、巻六半、魏八斗合諸四十四の一の敵領でアダリンを多数に導んで) (お)、後六半、魏八斗合諸四十四の一の敵領でアダリンと多数に導んで) (このは十月午前九時頃襲野が三緒)

と傳べて下さい。私の親には病死 音ふ意味の言葉が置いてあった

受け埋立する事に決定し辞川居で 【語山】統結工場敷地として買收 鐘紡群山工場 敷地埋築人札

不義の妻の本夫殺しと判明 一修殺體

犬が掘出して發く

帰郷を稼動した新羅州署では幸先「百回を挑帶、蕭熊へ高水びする途」再語の低端状に幾くりに衝撃十四」三千二百回と右辺の排金八百回訛すた時間のスピードで今年監制の「微泉社職」でも7を主人の金二千四」(漢例)海州東京町石炭商和忠永」は京城三空電話に鎌金すべき場金

大邱に東死體(大郎)たつみで同世が認識がした、脳辺酷災魔派の十一日朝五時頃最前前(は熱火の不命末) か・歴代、一種は光微を抜れられ、造が歴史された正郎では最直を数。やら脳等に呼つてかとるでら底容の上の中、一種は光微を抜れられ、造が歴史された阻置のみのバラ(一光:内を立ち歩き飛客に購入を再はす たが消防艦の活動で国家を全域し 【大師】風速十段メートルの十一 J歌された月君のみつパラー、死 与とどらりを演写: 雅又を確ます るので映画交流所に念景して引渡有(も)方處学に首と兩手足局部を た波生風の器い女が都談[編と44] 酸るやらどこまでも意味を護陣す 事績駐在所見述がによって同夜眞 記新興町王徳有(と)で加速者は同 他人二名を根据した、被認為は即

陸昭和町的近に住む河域里返正・郡原代町上噶河五〇九福運館氏方「郡を刺し怎女を脅迫して現金九四として海州署では翌三十日午前」【新雲州】九日午後十陸ごろ鶴州」に侵入し短刀で主人権延縮の後頭と 手足局部を切断し男女の判別を不 で一個の下に首を切断し続いて兩 所職二十七日夜本大の時間中を岸 理めその他は他に埋めて置いたも可能ならしめ胴鎖のみを同家裏に 義を聞け最近天王治有に感知され 人の要領人王崔氏(三)と同町居住 別、生河成了」で 時人は永い間不

五回を超極速走した開催事件容疑 吸女村造版(こと殴打脅迫の上坂

【海州】既報、預職廿九日午後六

義州の强盗捕る 十六時間のスピード檢擧

氣をよくした當局

遂に泥を吐く

酔ひどれ妓生

う四日朝天が阿殿を掘り出し大騒 宗堂できい……「旗南部小郎校高等一勝を受たが弾は出でずそのまく始るのは危険ですので、即ご選ば師一覧けつけて診験をうけ切開摘出手

「大知」群ひどれ鼓生のらんもき一覧ひ込んだ、吃意した南人は影道の下に前中し気者と食証の附近に

あげて飛び降りた、これは危いぞ一つた 【翻用浦】子供に空流銃を持たせ一に知れると大蛭と思って金融院に 誤って級友の咽喉を撃つ い、空氣銃 親ごさん達ご注意

棚の合せ目のほんの際間から嗅得。つたまして間近の船を心配させてつたな楽器の頭が取一般の外域の、切つたことが団来ずまだ弾は喰人一般んであるうち過つて背山我の壁、たが、場所が何分能器たため思い 科一年生育時敬一社「町は去る二一宅したが窓に開脱に知れ早速直立 日間設生で青川時正石―假名―と一度院に入院させ専門の手術を受け ならずとし結局難川の業者中から 西村父三郎氏一名だけ指名しいよ

一村の態度側方の留守中に振じ癖を 【華山】陰留汎川郡四西面郷鼓里】結果突き上め十月頃女神へられた 米穀四十圓を盗み 逃走十日目にご用 加德黑島兩般

統營に入港

ij

上田耕一

鄓

山

哛

番

勝山

茂三郎

釜山商工會議所

中世上

喜

助

釜山原鹽販賣 釜山府本町

西川齒科營院

沙里院司法書士會

土砂崩壊して 又も人夫ら死傷 馬中新築場の株事

山 內 忠 釜山府會議員

酚木面店石油化理店

忠

市

德

巫

することに決定したが誰田土木楽・死亡した、数出着中の一名は幅断部員工事の入札を同協所政に指名。立明者でしば頭部職題を妨礙して は土木協湾の意見を略取して埋立一髪り一名の慶北岡州都華田面水里 責は一名も指名されないので

聴習であるが

他の一名は

で別って

が

にの一名は

で別って

であるが

他の一名は

で別って

であるが

他の一名は

で別って

であるが

しの一名は

で別って

であるが

しつ一名は

であるが

であるが

しつ一名は

であるが

であるが

しつ一名は

であるで

であるが

しつ一名は

であるで

であるが

しつ一名は

であるで

であるが

しつ一名は

で記述

であるが

しつ一名は

であるで

であるが

しつ一名は

で記述

であるで

であるで

であるで

であるで

であるで

であるで

であるが

であるで

であるが

であるで<br した丸化坪は同盟船より所題が引った、直ちに敷助作業にかいり二名 祖信で目下直立と続で手合て中、 使崩壊し人夫三省が生埋めとなっ なほ同心事場の辞事はこれで三世 は前く数出し一般を取り止めたが て新築中の馬山中學の工事場の土 [馬田] 十一日午時十一時ごろ後 | めばご諸殿料が整端したためお菓品

一致 全世物類(同2126年) 二級 全部 (同2126年) 二級 全部 (同2126年) 二級 全部 (同2126年) 二級 全部

心上げを断行し七日左の如く

釜山府築町一丁目

朝鐵自動車部

慶南自動車。此

劍科階院

深

見史郎

沙里院

薬命市

品不足から

營業組命緣町貸座敷

沙里院飲食店舗

活氣に乏し

元山は十二度四

が、水質による品不足から相盟は期は今月股部からと見られてゐる

贈留句

坂

惣平

秉

恒

沙里院

名の第令市はいまだ活泼なく破職 【『二四】客年服から開催中の大師

巻さが置く模様であるが、この寒 六日の小阪人りと共に寒さがじり (元山) 蘇郷以来恵まれた咳べも され中に比べ二度強低い ドをつくり富分響下十度内外の 祭和古を行ひ廿二日山後週の頃で いふ物液さである。 何れも高値を呼び。當局の如きは

前偏 膝

本

葡萄

元雄

根本

本

末

松

姜 文里院北里郭便所長

衛門之本、四

小田清酒釀造場

最低零下十一度八雪さへ降り續く

湖南地方には珍しい酷寒

寒魔

0

跳梁

た統督は皆もまピーの花吹く着を「八であつた書はなほ用館き造る記」ールは朝来祖藩はの郷記を試した「れてある」のとみに続名しき準備はづれの嬰語つとい「四・五ミリ、経験が遺影下(一度)で勉麗もものかは灌療公園下のブーアニ十五六度まで下るものとみに くもと最も減んだのはスケート旅一年に数して本月廿五日前後には響 は十日から全部ステーム原房に収 政治南部線(馬山線)の合成客列山 馬山線列車 暖房裝置

> 増田府事失端を行つ スパン流行とあつて

【米浦】 近ばホーム

沙里院穀物商組合

機制國國 山漫健

派はせたが突然酷災庭来して十日

込みで、これでいよく、本情能三 八であった国はなほ引鹿き降る見

咸興地方は 零下十六度

・金筒は恰もボビーの花咲く春を

干後四時四十分から罪々として雪| 懸期に入つた

水道も凍る

大邱地方も例年より寒く

スケート黨は萬歳

六度と真似張る本物の冬が成敗に

下十六度六分、十一日照は忠下十

【光報】南鮮の冬とはいひながら一が急り出し十一日午前十時までに

度いで本格能な階級――十日県等|『最後来による故障が影響した―― 「成異」の彼の春いよく一般節を 【元山】水不足に優む上水道に痰 別望のため故郷を生じ給水作業不 故障勃發元山の水道 に掲ばれてゐるが、鄭道局では今 めて従来のストーブを壁止し庶客 にして旅客サービスに努めること

・ 動大馬が民の夕食時の製所に大窓 の大馬が民の夕食時の製所に大窓 能となったので析水道脈では翅動 お菓子値上げ 釜山も斷行

は響下八度大分を示して例年よりの配低質温等下と度四分、十一日

は寒下八度六分を示して何年より「職務理に八方へ走り廻ら始末でこ」なるが続きはまた~、『昼伝は何しの歴年は選手と度四分、十一日(の水道研究庫も晩に裏張し水道故「聽してこの現名は健も觀理されても九日頃から急に勝致へ聴し十日(冬庭は 水道 凝結で 即鳴をあげば | 向の用太郎も選押な往一月近くをこも九日頃から急に勝致へ聴し十日(冬庭は 水道 凝結で 即鳴をあげば | 向の用太郎も選押な往一月近くをこも八日頃から急に勝るに

(美山) 恵子商組合では砂糖を始

沙里院第一公普校

惠山鎭の火事

製賞よのやら現に何と 地はよく、その上段 シワはよらず、若心 のには歪極跳上向き 同時放送: て三叉樹ひご新潟 やらに低ロテクるも 最前々でその 記述の 金青 西鮮農林館曾祉

竹隈

慶

嗣

◆……府我やら洋服屋やら、さて かで文句のつけぬがない

黃鳳酒造組合

沙里院顾

關小學校

である。

沙里院轉長 沙里院運送社 井 潔 沙里院無盡珠會社

嶺南繩叭麥會社 第875年四 第875年四

壓南農會繩叭指定

沙里院料理屋舗 張賣局 沙 里院 殴 師

會

道立沙里院醫院

東洋製糸沙里院。

安岳 人 林 農 塲

沙里院炭鑛明治鑛業株式會社

議道 旨會 梁 熙 哲

於之屯洑管理組合

沙 里 院 金 臞 會

四

郡

鳳

興味は何處にある

ガ密女郎を配服してある。 大山田高二泉・伊藤、後殿の三郡 和十平二月には大吹『を楽して城

概は信はははいいの即か

と、少くとも気は確信してゐる。

能限を選んだのである。 昭和十年

山田部も此の方法の訓練として冠

とはなかつた。そして酸々素明し から、金がんじきを足から離すこ

我が城大山岳郎も父早稲田大學

リン眼頭に日京旗を挙げたよりも 跳で、孫。韓氏カマラソンでベル

海拔二萬呎以上の地上に足を印し

に立つことは自己人にとってはる。場げた事である。ナンダコットは

上要城大澤科敬授

ヤンガへ向つての実験も監問一の ピイの部面も失敗はしたが数回に

れは民族合は非常な賦練を禁つ谷ある生産産的コースに依つた。そ

陽

沙里院稅務署

海州

醫師

俞

一面に許氷が懸り、あこがわ

ある宇維定的コース 谷、王僧、冠神師と云と島を興味 総合のナンデ

継郷と云ふ継走師コースに使り

高水箭,机山畔、生箭、冠

が国難が事がしばない。 去る明

くの高さである。此の山頂に日章上干米級の山で技が富士山の俗恋

族を立てたとは田島道人氏か三段

今日一番理想能と考へられてゐる 院院が目的を選し得る方法として はない。併し安全且職實に一部の

一通り藤水を踏む原標もで膨んでも かつたのでまだ氷が厚くならない

倫理足や腰を擂らした喉咙があつ

内に動害をかぶったので所々文字

拔高龍二五四一米)に即を置ふこ

たったのは興味ある英語であ「大山田」のか門駅の「と縦も地が高」るか。
敬雪季に於て建新館の既上

わる。然りば『故に早留田か父城 間興味あり

一世と例続を持つ話に

| 野田書や水を踏んで読るとかそれ

比大かしりの事態であ

山脈の一緒ナンダコットの頂上に であらう。それは好秋大ヒマラヤ しい山田を学記録を続い出される

一般大學山配部地かけ草原を一般にある限りでは今近に長谷川郡

要除とか明鮮第一の高時距前(海)於て腿膨、東大と共に列ひ神せら 田大學の遺配隊に我が城大の管「虚智は高い」記と修統を舞つ歴に本年の年頃に於て期せずして早一る、人も知る通り早稲田大兵と由

正暦は昨年末からテナー無臓気度ピクター以前ソプラノ歌手離出報 氏方に混低中であるが今夕DKか 氏と共に三井京城支店長大塚安雄

として誕はれた故徳田移歴氏の離田磯は中央公論の名編朝局長館殿氏と共に放送する 齋藤氏と共 に今夕放送

瀧田菊江孃

□洋部ニュース□

ー・オン・マイ・ニー」に出演ル・マブクリー。パーパンジョル・マブクリー。パーパラ・ス

您在前長 銀加 鶴川歯科醫院

李

聖

白尾

岩

男

中村

伊之輔

海州

公立學校

職

員

闻

沙里院四號

江利川晴永

計本語彙

岩

橋南松

自動車州事務所開聯鐵道株式會社黃海線

なず角が九十度である、故に日光 が六十度、側面と上重転は底面と度で一つおいて次の側面となす角 なず語である、この三個のブリス に對しては方向により前記言配の 相隣れる側面のなす角度は百二十 フリズムをおいたのと同一作用を に交互に出演して活躍してゐる 十度のブリスムでは四十六度、六 ムの角によつて異なるもので、九 フレーを呈する光の方向はブリス 生ずるのである、耐して「最少の その方向にそれり、鮮明な色彩を 方向に進む光は最も有効な光線で 分散光の内「壁少のフレ」をなす 光が結晶を通過する際に分散をな 十度のプリズムでは二十二度とな して所謂七色にわかれる、これら

楊昭

在

鳳山金融組合

Z

葉

坂上

滿

壽

雄

双型院

說く國富所長 妖怪太陽の謎を

カフエ

1

カド

 \mathbb{H}

北

政

治

森岡

駒太郎

心理智道

あるが、日光に比して月光は極め

太陽を貫き之ら色頃の直徑をなす。 町形をなせる三層の周心色質の外に水平に「矮して太陽の左右にてそれに同ひ」

る如き位置におかれたる結晶に上 にはかくる結局が殆ど無敗に色々 の方向をとつて浮んでみるがその

しても全段射をなす結果光は結晶一つて分散された光実けが目量を出 では光か組何なる方向から来たと ム中自二十度の頂角を有するもの ずるもので、能つて光も弱いので

劉し頭角がそれら、百二十度、 もからその方向によつては住地に 氷の締品は大部分が正六角鑑であ 象である、元派衛所重を構成する 財した場合出版をなして生ずる取 る水の結晶に日光が入量は空中に浮ぶ微細な 先進過することを得めのできる 半徑二十二度及四十六度を興へる

一名よのである。ことに特に興味あまでには至ら収場合が多く、他つ て光が強いから最を現出せしめる

を方す語である、即も正方角組の一 Œ 觀測所技手 太陽 德 永 氏

0)

Æ

沙甲原

宮

本

健

班

北

答

克

己

[Xi]

H

或

造

吳

1

Jr

黄海道立海州醫院

ij,

海道

知

事

鄭

僑

源

一部の右下方に傍梁孤(九)を漢く 南一七、七川中、橋いて 頃であった、之より大第に光理変 も突離を呈したのは十周二十二份 のみとなった 階 断くして電船等の移動 十八分報及び幻日

たばこ

沙甲院金融倉庫

田

艌

黄

海

道

廳

株

江

會

社

四話五四番

哲

食

堂

貝

同

質温の低い難に於て、何物速水面質 に於て、便々に手互い最も困難な 動も、私に煙草をくれた。 ところが、奉天を出録する時、 さらいつて、難想にある私 私に煙草をくれた。 舞つた理算をあげる 与ほかに何も

どうしても旅分の五十本を吸いつ けれど、安東へ着くまでの間には、 せると、百五十本を超えてゐた。 っと、そんな階級なことまして られなかった。 いつもなら、バイブに遊て、ぎ のところまで吸ぶ私だつた

東

沙甲烷穀物國

¥

錫

元

樋海 川州

金物店場

株式會社会津

鑛

Parameter Properties

なつてみた。 私の持つてゐるのは、丁度白本に のを、惜し悩もなく罪てた。 った。そして、安果へ着いた時、 八火をつけると、スパノへと三四 それは、あわたとしい仕事であ まだ吸へは吸じ得る長い 料亭

建設するのである。従って目的地、途に彰んであた。本年は五温が製

ピッケルで刻んで報ることを 々はそれを含がんじきで踏みしめ 民養石に資水が懸ることに光年泉 の氷川を想像せしめるからである

員が遂するわけで

地域に總ての必要品と全員を集結 る。極地法とは文字通り極地燥戦 登集方法によってある。 それは極 地法(ボーラーメソード)と呼ばれ

やヤンブると 瀬次 目髄地へ 向つ

選に使つて見出され、それ以來我

必要品を加んで削消やヤンプを

杯だつた。

つて、一本でも多くを持ち励りた は、もう、喫盟するのが惜しくな それだのに、新説州を出てから 私は、本窓にホッとした。

能 新 五 沙里院北里

成商會

沙里院等女學校

理事 而州金雕組合 行 田 當 臣

> 北 那馬上面 A

妖怪・太陽。の正體を刺す

--日暈と幻日について---

國

の日八たし下評価が温氣 は、かし、たつあで象現の に開着學題太の界世、たし 然似、に家文天アユチマア

なローウイツツ園頭などもそのう

ちの一腿で、二十二度の頭弧に内

る圓弧が現れることがある、有名る色弧その他あまたの色彩を有す せる四個の外方に向ひ凹形をなせ 色體二光則の上端及下端にて外接

> るのは如日と称するものでこれは 四形をなせる「

> 間の関弧をさして

て願れな地獄となる

ものに外ならない、もとより写中 る、これが三個の日常の有する説

慶

合

樓

西

久

吉

南北

山

ホテル 市場一門上書

恤產銀行海州支店長

好

見

淸

黄海道自動車協會

四

鮮

支

塲

夷山町長

朴

E

大

温料

沙甲院上木雞樂請自然

左右兩側に思るとものである『日

異怪たれ現に空上川仁・

陽

興五年正月度子虹見圖天日、五量 月丁卯日暈兩环、久門門口將宣建 有量白红百景、同期音水建六下正 左右嗣邦、占日白虹技氧也。 後班門日光武雞武一年四月內日

頂とは配く異るものである 光頃、即も日光環又は月光

生ずる大なる光環及ひそれに作ぶ 棚々な光帶を稱するのである、そ

ての色帯が配列せる虹の如き楽館 四十六度と二つの定つた大きさを その全様は現角にして、十二度と 個の色膜が同い風となって埋れる た色順である、そして通常大小二

極めて多いのである。また月の間ではその一郎しか場出せ丸場合が こともあった、斯人の如く日衆 ○回動のみ 次回しく回回に現れ

もので、太鵬で帰跡に「するも光楽、即む日光環次は月光環ない」――と影する。有する、故に通常大鵬の帰跡に生

もう一つの太陽(如日)(仁川郷測所掲影)

120° 88 ri je **最南野あり』はこれをさして云ふ** の太陽と大墨ない光度に見ゆるこ 日も極めて明確で称光 日最が鮮明な時には灯

で健康室が西から思いと弟々に迎ない、戦者がかつてみたもの、中の一部は認め能ることだすくなく ともある、日間が振れるのは怪響 てみれば光環の全部でなくともそ 情報が現れた時に、太陽を中心と 即やいて見ゆることもある、胖! 部語が語いため認め継く自動色に 一に限らると如 大頂狐と暦でる外国の上方に外接動してそれが太陽を設立た場合に たかなり間い難いをよく住意 の現象は珍香なものではなく僧 整旗社 人 三置二九時四十二分

品取酬を添へて

| 簡単の学から簡陋の空へ階と世年 出された、続いて太陽と取付を結 を推し、一分後には外最(四)及び

日環また光を失じて内量及び約日

母剛を通るには、毎週かけある 百本以内でなければなられ

20]

谷 波

兵 弘

可

吉

崔

善

文

李禅师馬山面

一部所し得るで

出のこである

してなるが単たる単獨的実験決で人た高原に等で水を飾って如何に

雌に於て、趙機方法、人夫

大朋氏院なものである。 然らばそ

沙里院東里 岩 李

私は、パイプも用いずに、煙煮 西頭面長 加州 金

志し

煖

沙里院消防組

海州南本町

神海州神社

4

井

豐龍

海

州

食

堂:

沙

里

院

邑

海州邑事務所

獲

津

郡

廳

藤

N. 昌





电氣六社會議

劈頭から渡

分の引上承認 昨日兩者代表が會見

最後的決定を見る

建協議會

鐵黃海線 橋長淵門院

年三十萬圓の造船繼續補助で 自給を目指す ル發動船の 療大してデイゼル船の造船器を設一初回臨職等を閉臓、 や制能の 鮮内造船所の擴大强化迫る 一般職に入つたが甲夜來形勢は

此戦を演ず

即途尚は波瀾含み

不割れ賣の咎め 叉 4 爆發高

先年》 · 最快的全球 47.400 47.400 47.400

08 - 32 08 - 42 \$1.00 \$1.00 800000 14.00 | P = 1

"H

○法 と六3 ●法 わ三1 ○法 ひさ2 ●法 わ三1 ○法 のさ2 ●法 (1分以内切断) (2 近刻一時前十八分加谷) 自(近刻一時前十八分加谷) 윷욽 わ 三 1

東宗株式取引所實物取引員東宗株式取引所短期取引員

写は、果して

定求してる。 を求してる。

일돗賃**함B**도

延足も勿論あ

#= #= 4 100 + 0 **80** (1) Ð+• **(E)** 깸 H 0 * t

Ē. 9 **(E)**

Д

j.

+

土古古

占 主

ŧ

λ

Ŧ.

manufacturation that the property of the pro

を介入にたた 四三十六三分 1 2分

京城太平通一丁目

朝鮮語信

社

語研究會

横濱火災

伊

京

行政學會印刷所城府南米倉町一

Ŧī.

表者

啓

合資會社行政學會印刷所 京城府黃金町一丁目一九七番地

右背算人辯護士

置

鮎

敏

宏

H

承

頁四十共刊夕朝 子リ 専門 治言 島 足 人 行羽頭間 介之三川小 人 選 甲 日丁一類平太原城京 影場田城立 批合设介 8 行羽

盆々御淸穆の段奉賀候陳者多年御愛顧

○右合本 縞クロースよ・中下三冊 - 銀美藤崎人 韓僧六國五 典 右一年分文は合本の前金申込には「朝鮮語試験問題 出五 全部印刷終につき競月分にても同時に設定する ゲ月一座と十五碑。 六ヶ月三區四十銭全期へ二

※に訴え集」定職「職(姿料十六銭)を一冊附呈す

地合資會社行政學會印刷所は都合に依り昭和

を辱く致し居候處の京城府南米倉町一五九番

十一年十一月二十四日解散仕り候に付ては從

來營業中格段の御引立に對し玆に厚く御禮申

将十六段

は初鮮摩浜協會の推奨本にて、整察官護園所本科生、講習生 現在整官に固より、警察官、看守等を、消務所等の数料派又は言考想として

組、定假四四、送料五十四

其の營業を承繼し從來通り經營致され候間舊

「行政學會印刷所」の名稱の下に代表者として 他一切を大谷保殿に譲渡し同氏は同所に於て 御承知相成度付ては右會社の商號竝營業其の に選任致され直ちに清算事務開始仕候條左様 二七三號清算人選任事件に於て同社の淸算人 上候而して拙者京城地方法院昭和十一年非第

行政學會印刷所同樣御愛顧御引立御下命の程

通而昭和十一年十二月十一日迄の印閣代金書籍代金等は直接消算人事

務所へ御送金御支拂相順度特に申添へ置鉄 昭和拾壹年拾武月武拾八日

御願申上候

公私西業學校等の取科書として採用されてをる。 高等工業、注象専門を初め各地の官道立師

|月廿日阳總督府校定済||定價上下各八十艘送料十六鏡 、に取り比較的學習困難とされてをる朝鮮語を「わら 鮮音鱼

正法に 地位し 個景したものである。 定僧

- 防鉄に最続官の「受験者の心部」を対す。定備一国、法科官府の頭群組奨励試験受験者の貸め各級の単項を辞述したる

一者の缺くべからざる好参考群である。別様に試験

の他一切を承繼經營致すことと相成候に就て 致し居り候處今般小生右會社の商號竝營業其 表社員として御用命を承り多年御愛顧を辱う

政學會印刷所は大正十三年酒井與三吉氏竝に

陳者京城府南米倉町一五九番地合資會社行

向寒の砌益々御淸穆の段奉賀候

大谷仁兵衛の合資を以て組織し酒井氏を代

は倍舊の御引立御下命を賜り度右不取敢紙上

を以て御挨拶旁々御通知申上候

3附せり、定價決料共三十四銭、管通學校團群高屬本卷二降解品級收留群高屬本卷一を整譯すると共に「張文也正綴字法解析 後) 同卷三瓣屏 (这科共五十大錢) **同卷码新牌 (**瓷

AND THE PROPERTY OF THE PROPER

振替京城三九 五五番電話本局②二八一八番

錄 企衙一興、指留资料大錢) 各种語名語語雜述話語問題

政 府補助優 堅 卑 藍 京城府近金町一丁目一一八番地 雷 パイン裁縫機械製作所京城出張所 優 良 至 國

産機

ラッカー 各種工業用 電纜管用 足斯管用 上水道用 理化學研究所發明品 一回途布にて足る錆止用 一、対酸の対アルカリ用 (塗料) 对压 管 不朽不变性 朝鮮總販毒店 三和商會京城技店 京城府永楽町二/七六 (電話城局四八0一)

> 輕い愛にも 油

斷流發素

物

角進 H 会果肉、蔬菜、閱麵、消費用♡ T 堅牢。 翠 力强 츳 四個巡星 班姆

鎭咳、

古 い 歴史 新 しい經営のガラスヤ MITAMASA SERVICE 崩号を鏡に関する-切 がラスヤミタマサ 三田政商店 カタログを

. 全江竜帝 工好各官公私工 頭眼 科巴山鉄道医院 汤

譮

院院

OR OR ER

科院科科

關媒而

立医

赤丁字社朝鲜本部庙院服定学零门字校附属医院服京城市国즈字附属医院服 定指御

京城本町一万目 (郵便局前) 爾本②5017番·振舊京城346番

効主

京城府到常

東京市調野川島西ヶ原町

原語本局長三三〇一番

順九聲、呼吸困難等 「東管女カタル、肺結核の咳 気管女カタル、肺結核の咳 、喉頭カタル

で、喘息の發作は著しく 変、喘息の發作は著しく 変を埋し、殊に危険な が臓衰弱を楽します。 が臓衰弱を楽します。 が臓衰弱を楽します。 が臓衰弱を楽します。 で、喘息の發作は著しく 変全で少しも毒性がなく で、喘息の發作は著しく

價藥 五十 試 十 後 用 文は東京八〇三八名へは 振撃口座 大阪十名 附近の英店に品切の節 竹地車店、デバートに 三圓 + -錢圓 房藥會商平丹 元度股 東京日本群島配三

中毒性なく心臓衰弱を防止し鎮咳、祛痰の兩作用最も强く 少量にて老人、 小兒に安全奏効

刺灰鎭きな性事

既が関より質目では、不出法師局 長を初の歴 元目、巨塚、諸な、既が関より質は下各葉は、村上院記官長、 進行を除き資圧継続れ、河合を飲め、不出、業件工制部状、河合を飲め、不出、業件工制部状、調合を の後貧いに入り、云京諸・大、田中館、不出、業件工制部状、調合を の後貧いに入り、云京諸・大、田中館・野生・

長、田田は栗岡殿所記に長、関谷委成とり個々匠間したるに對

法他のに陥する。紀元を任ってユニー関しなり、大いで大田は帰身女様(東京電影)関連院で職院法院正一撮影奏前で理由及際正一心を要項に

昨日の樞府委員會で

九三七年の世折在局に備へ陸神

◇定例閣議

、個の官制に基く

きの ム閣議後 曾合 大綱を決定

別が頂を行った結果別がは、同人事局、俗と親呼節を行った結果の人事局、俗と親呼節を行った結果 男蛇り、中央行盛神衛昭革に魅する四相難論を用き、海戦米虫刺鳥において作「東京電話」男場"明出"頼出、頼中木、平生の四階局は十二月 服跡報館後首相登隠に

、內開總初磨、同八事局無に帝國經濟資證はいづれ、別個の官割に基いて

條により無任所大臣としての取扱ひをなすか否かはその時の職理大臣の意

三、
・
西國經濟資量の會長は總理大臣之に當り副會長は總務總裁を以て之に

五、情報委員會は總務經に統合せず、獨立の機關として之が機能の擴大を期四、人事局長官は尚務經に統合せず、獨立の機關として之が機能の進行を利用。

之が通過を待つて明年度より復施する方針の下に法制局において完成緊を

至鮮民有林一千萬町歩か

先づ調査隊を編成

を吹つて開版に踏ることを中台セ年後等時十分股所

軍部、調査局の意向

・ 競機として 製物館は 10番で添って 似非教たらしめよとで 総か有力であつたことに のいまして とが後ばら 高かか、その開館については、評価語を無物館の上部の官舗によることが後述あるか、その開館については、評価語を無物館の上部に開きませまれた。 かくてはかつての内閣並同と調査局の關係同様で、總務期役置の主旨に反

するものがあるから經濟資益を絶然なる諮問機関たらしめよ

職し、軍部艦に内閣司首局方回では

「東東東新」権 (ごって降闘戦・職) を送げるほどであるか芸者早々この表現支那の掛け主要、スペインの内 の職」は多大の急戦をもつものと観技事により変更された時間戦略・職) を送げるほどであるか芸者早々このでは、 人間鮮で低い場合医院以上の大型。午前十時半倉相同間に開館園田首和では十三日午夜五時から九陸軍(東京市話)十二日の定園翻翻は

大野政務總監

はかることになった。 常月は本野 - 敷延田で、緊は砂行賃上と場よ はかることになった。 常月は本野 - 敷護四名で原元を決定した後系田 はかることになった。 常月は本野 - 敷護四名で原元を決定した後系田 ・ 独がと関紀・緊切なる侵跡的収を - 相見下各限が出席(有田外相解席)

議院法改正原案

晩代を山にした後継退

る緊急動令はこれを議官に提出、祭譲動令履止に闘す

承認に決定

後の三月下旬となる見込みである
ることといわた、帰臣は範疇版画
つき々で天允姫世章を帰園東上す 四時十五分京城縣総趙特急々あか 年度後が説明のため、士三日午後 十四日に入城

大野、特恩証は求る廿一日から眠。る邦原、田上市の総聯面鑑賞は「る、上院推進的影響は投ウオクシー・ける發展上」「南土和で共成か」皮前進しつこめ「立、映画に提出する方針と彫され

学前撤回、空間の米質にようて難 て補助機酸五十四度の計量級を随十一匹。上に入り め十ヶ年難問程:成市の費用を以 建造案を樹立

の如く宮明した 米上院委員長が言明

別園図版が単細園製に協力し得 なくなつた福果、アメリカ政協 れた、現在アメリカ海軍の目標 れた、現在アメリカ海軍の目標 に記さるつたが今中ワンジト つ、ロンドン南海軍領別の失効

米の新建艦計畫

の開拓し、政濟に乗り出すことになった際局では25昭和土軍度に近いて後年金万面有林一千萬町歩から約四十萬町歩の農業耕地(二ケ道の耕地面積に相當する)を経緯質では5元が聚然質量の1として、昭和十二年度から向 み十ケ年計畫で全鮮の民態では標準傾す萬の人はが12階間、これによって誤り人質りの構作過が解すされてける機能あるが |旅分詞を腕を編成。これを生曜に学け、周蹇総は来る西月かし各直の既存物野に飛び込み、現紙で歴を厳懲され良つて接挙作品、測能手書書、図工作書、駆食する部人士名を浮塊に採用し、これらの人々によつて展行機野利

には随相より右の吉首を説明所解 一致、從つて休澄期け前間におい

所に對し何等かの指否に出ること間覚せんとの動きがあり、何れ政

質は締帥に古

夕刊後の市況

もしたことがある。本お場所もお 伝掘されて法次 理つたさら 作品時は大に

間すべての即便物を自由に征送

温病郵便遞送に就

特許 中根式索除卷揚機械 內科一般特品 京城岡崎町 **可服。加斯**





急せず三回目の翻表を提出したが、見つかも知れぬといはれてゐる、 公地三の財命にも描らず今なに職の異行公前制御長韓大路出の起用を が契は浙江財産の有力者たる上海

平井出司長談

数三時廿五分一行七名は題信局 前長以下五名を従へ十二日午 國交通部大臣は、平井出同

鮮丽の壁き握手であつて東亜安します。これは申すまでもなく

事終了しましたことを厚く感謝非常に威嚇裡に正式調印式を無非常に威嚇裡に正式調印式を無

じます、再度年島を訪れて交通定のために誠に悅ばしいとと存

してその内容は容技が日の一色に一図対態度を明にすれば観響は地との八ヶ頃と照へられてゐる、他一してゐる概態にある、自民総称が

殿の範備を置へること 洋巡攻作戦の強力な遂行のため各

の動向城に各國界論の動詞を住祀

米だ地定を見ず日本をはじめ各世

一覧学する後

将虎球兩人にてその責任を資子人、新東北軍の叛災行為は飛漢良七、國民政府反對領袖の群政

る三中を所において行はれること

その敗版がは二月十五日開催され

危機を孕む

X換を行ひ協定を見るはずで

正面女闘を出て宿会盟群ホテルに

0 六三

明耀府軍門河南軍

解放に同情を有する一切の國家、外交政策を競更し支那民族の 脚は他を守れれ決感を示したものとするに至つたことは右の如き安 北軍の赤化を口費に歴乎前伐せん

日 の順元を目標として含され、之かい。 関節総の無関力を増慢的化せんといい。 したものである。 医肝説 難のがイン・シング との他に第一級を関節総の無関力を増進しない。 こか

と 学成も僅かに数手後となった路の の如くアメリカ海軍が着々と全

虎城が国民政府を領地に陷れるた 響かあるか同点配析は右條件は最 (仕して那内順を離仏せしのむいて影かられ段間にとつては軍大なるが 黄亜脂に頭北単に対する支援を強 氏は低型臭に何等の言質も與ヘデーしてある めの宣傳なりとして否定してゐる 一次、約3で村頭射子節頭におい、部にど外交の失敗を明らし政府を名を以て足もことに部内の配起が、に影性と外交開地に隣し続内の一名を以て足もことに移列の配起が、に影性と外交開地に隣し続内の情勢を詳細 文氏以下と連口射策を開始中であ、せんとするものである、即も今天、の意気を報告した後帯に設理と観光し、関朝山氏は重視。既の遠行に武念を期し戦師を詩ぶ、は時歌を中酷に破好 前中の声を各へたがその後膝を称一口日生後三時日十分陰相信駆け 別院を責何指揮防難のため移動 内技人の形勢に極み山西省首聯(にアメリカ海軍が計日後作曲文作 **福在中に細目の打合せ決定を終** んな形式的なことは扱きにして 不必要と決定 要とするのではありますが、そ遅信省と認識図の間で調印を必 **海軍政務次官** 山西、綏遠聯合部隊を - 西海軍では所観政治の 黄河沿岸に移動 間盟」共産軍の山西(ゐる、耐して右荊建統計地は明か)和は木壁相、柳田郷相は百相官殿 第一のスペイン助乳を読むする山 などの各個船で所開発 幹事長は同様の独言に基さ十四日宣音へて同四時常起を終つた、同 即田郷相と思談を行ふ寄である 局田農相と會見

上野湯にも と実たが、





真 りすく なは

× A 눋

外用塗付薬 外用塗付薬 が開塗付薬 が関を悪くし と直ぐ難を悪くし とす、軽いうちに かの紙で取らもた



ついて協議を発げた

開展の説明 民或附統內 田を期する必要あるので、十二日

他时

躍進への整備

甲最も注目される軍力民有國營署 【里泉電話】 岡田内閣の革前監管

新春と供に計算事務の能率化をぜひ國産タイガーでく

タイカー計算器株式會社亨城出張所(京城所太平通二/二一二・電話本局2094番)

(大服 · 京京 · 礼稿 · 能益 · 名古屋 · 表益 · 强强 · 大连 · 表示 · 奉天 · 臺北)

がいいあるか

四相愼重協議電力對策には

旅出身閣院の熱向を確めて緊密な發定になつてゐるが、之に元立ち

定價 五十額・三十日

鮮米特別割引運賃で

仁川は死活問題として協議

他の各港へも波及せん

する館米は著しく戯がし特に全節の破好となつたため開港地に集乱 大萬トンで 寶雕 されたが、その への極着は例年に比し半城し敦妙 連貫は従来に比し平均約二割七分 一の四作地たる丸仁管内よりに

船腹も閑散

あるが、この打撃は濁り亡川のみ、極関復にして中部に入つても俄匿所と協力して目下財策を協議中で「肺の撃速としては豪重年来の記録」の謀談に覇る問題として龍等領部。伍に二萬九千トンに過ぎず出張りを繋属して仁川張紫線の関省は 他関数にして中側に入つても敷置、 脚の繋送としては盛気年来の記録、注目されてゐる 脚の繋送としては盛気年来の記録、注目されてゐる

でなく敵層部、群山等も同一の第一世界はして対象についる場合に 総に重要するものと見られるので、A既是であるに独倒のない起訳と 問題は相常単大化する複様である。される

安義兩地の

貨幣混流問題

一路は殆ど休業の朕態である、これ一郎米韓送は依然遅々として進まず

是とを反映せる政道の大本であつ 秋である」と言へるは、関策と國 局を克服するの用意を踏むべきの

し、言外深道の意間貮直に熟慮

生活であつて、高遠なる理想を惨

過去は組光に報じ未来は子

色の要がある。生々創發は動物的

なす。理想なく抱資なく經緯なき

関民に對して期待し得る何ものも

し、残に総材及び諸燃料の如きは

物價は各方面とも騰致

好景氣氣構へで 物價は騰貴傾向

見せてゐる、即も西工會議所調査 等の小質物質も引置き問題が分を 多大の影響を興へてゐるが武中職 その腕貨率が遊だしく開始方面に による昨年十一月末版在の平均指 物能に紙物設料、食料品及代料品

説述し、更にその結晶において、

「去離就質は凡そ職を国に奉する」

その他各般の項目に配りて仔細に配断、教育、船舶事業、船舶教育、

大野郷監は治水、農山漁村振興

者の公仏生活上堅持すべき信仰』

襲撃の風を保つて一

一般してゐるが、既に十二月に入つ 敷と前年同月のそれを比較すると

ては所謂年来最気を加味して可成

總指數に於て一二・一五の際資を

かである、さらに本年度に入つて り大幅の引上を演じたことは明ら

や別瀬事件の原因には や別河の理性よりも除 な生理的の原情が動い て居るのは、認能する 者が海管理の少年に いれ、さるへ手がお書う が生に限らる、事復に 現ても頭白である。 節のではなく、所謂

萬圓といふ米僧有のものであり、

その戦策の第行に方りては、その になってある機様である。而して 經たる上は、銀骨周期の主要政策 られるのであるが、これが認度を 確値の個性も必然的のもの 年度の環路は、質に四個一千六百 に直もに反映し來るべきものであ とこの熱意は正に常面半部施政上 たるは脳階の要がある。この異學 然に防止せられんことを引起しし

中心指導の第一線に立つ内形産業

を塑はしむ。

◆本語に、対岸政業に ・ である。 ・ でる。 ・ でる。 ・ で。 ・ でる。 ・ で

とり去ら、がではないかを を乗べいに出現のではないない。 を乗びたが情景のと見て、関係なればとなりで、 を乗べいではないでもの情報的にも、 を乗べいではいる。 を乗べいではいる。 を乗べいではいる。 ががが、からいではないでものではないでものできる。 を乗べいではいる。 がではないではいる。 がではないではないできる。 がではないではないではないではないでは、ができた。 がではないでは、 がではないではないではないではないない。 を乗べいではないではないではないない。 を乗べいではないではないではないない。 を乗べいではないではないではないない。 を乗べいではないではないない。 を乗べいではないではないない。 を乗べいではないない。 を乗べいではないない。 を乗べいではないない。 を乗べいではないない。 を乗べいではないない。 を乗べいではないない。 を乗べいではないない。 を乗べいている。 を乗べいている。 を乗べいではないない。 を乗べいている。 を乗べいている。 を乗べいている。 を乗べいている。 を乗べいている。 を乗べいている。 を乗べいている。 を乗べいている。 を乗べいない。 を乗べいている。 を乗べいている。 を乗べいている。 を乗べいている。 を乗べいる。 をを乗べいる。 をを乗べる。 をを乗べる。 をを乗べる。 をを乗べる。 をを乗べる。 ををしたが、 をとしたが、 をとなが、 をとしたが、 をとなが、 をとなが、 を

神宮氷上大會

醇、延に勝つ

0000

されるに至つてみる。

職業、さらに昨年の議所に於ける

るカナダ及び埃及の對日通商條約

十三年の取進に於ける對日挑戰、

結核疾患の治療

司泉

書

Ī

會

大學

以新

藍旅

聖館

外西、梁安、海龍雙岩、廣川、松光

靑

商

店

公立普通學校

作 採 税

和

信

商

會

碩

鎭

暴 天和堂藥局 実景前

鍾

浩

海龍面職員一

同

失成精米所順天支生 全層順天聯前

鄑

東京・アルス製品部栗店及百貨店にあり

丸蓋

旅

舘

九器

州

旅

館

雙岩面幔貝

二同

四円三十二

<u>=</u> ピーあり。 , A

农城即州所

吳夏洙

順天農業倉庫

柳醬

時

均

斯曼 宇 都 弯 雌 順 天 出 張 所 整經經模式 建模式 建模式 更新 經濟技术 更新 經濟技术 更新 一大 出 張 所

松光面暇員一同

日本民族の威力は終局に於てい

文化が建造し、日本民族の生活力

が悪路する以上、世界に射する形

の物質指數に關係を持つべく相常一部内地及び撫順方面より輸移人ちの物質指數に關係を持つべく相常一部内地及び撫順方面より輸移人

る経統引上問題も直接問題に一般

を研究中である、即もその別様と とたつて語り總督府が補刑國、 南國紙幣の混乱が果して怠騰

央銀行との業務協定に於ては南風」され南國佐幣の湿流問題は地質の が昨年末野吸された鮮県と海洲中 | その半分に達してふっ質情と推定れざる ことに なるのが 理である。し新義州の如き海洲屋幣の流通は び類船頭幣の館内流通は必然行は、墜環地帯を中心に開め低階は設施、後週に伴ひ館破毀の額船内部通及一する能設の協定がないほの事實上 の二脈にありその観るところによ 一、外國総書管理法に任罰とらし、 共他の經濟活動に支配なきよの かどうか この混流をそのまと政體出來外國為皆野地法に抵觸する以

本年一月一日より鮮戦の福州支店」が成然鑑賞されたのみで流通に開

當事者は對策を研究

快空にはなほ可取りの時日を要すって龍廠も相當あるのでこれが解 るものと見られるが、楽し書り鮮 駅の新義州支店では纏めて権力見

|関から東城間商輸盟に對す||鐵幣のパー維控については取極め| 問題として南國政府の重大闘心事

職際和仏祭部劉延舜等門の試合制等神宮氷上大宮ホッケー第二 追演の米三對一で醉得勝つ日午朝十時から延事リンク

業盛度復職、一昨三十五年に於け「拉香した印度噪唇も最終の要認に三十四年の絵世界に於ける日英命」とうと買って関處し、日本郷布を 英國の日本連らに選挙に至っては資船政府も経資間に於ける。更へさるを得ない有限である。さ 歴的されて日本細市に仮然主位を ナダ内閣は途にこれがため回民の 日本に對する門戸形開を除儀なく その對日部所護武城策を一願し、

動

へある

0

(3)

植民地以外に於ける日

出押師ですはむしろ選上派外でさ

即ち日本機製品の進出防止を提議 し来つた事質は、英帝國の世界的 ぎないものであるか。否、彼れは 能るか。既なる經濟上の服別に過 つて本国の利益を守りはしたが、 利益と、日本貿易品の板挟みに曾 返下の植民地は、一巡その本國の オツタワ ある。 避選の大潮に

乗つて

みるがためで 文明に強行せんとし、我れは文明 **徐能なくされた。この事質は何を** 終局に於いて強く日本への主服を 協定の包含する大英帝國

その援助の下に行はれてゐる部は 度の日本根末が英國に使味され、 英の衝突である。支那に於け

では塩田するまでもない。開頭川

今や公知の事質である。一九三四

策上、産業上、經濟上の製御であ

に多言するまでもなく所謂非常時 る。而して今日の國際状態はこと

あり、百方類知すべからざる危

日本の進む世界への道

昌菜への一途を辿りついあり、

と大である。

たその地位は重要は勿論、恋いて

る日茶粃香総香、英國崇興病配香は酸総しなければならぬ。如何な の商品配相別施供を設置せぬわけ 大の職割となって居る事質を吾々 勝利と紫菜の前に英帝國がその歌 態度と緊急を競すに相違ない。当 れらの疑問を突破し、即やかしい しそわけ文明の勝利である。 この

環境としての単島が歌の向上部歌 の では、 我等の生活 士 するところがにければならぬ。 そ す

民も深くこのことを反省して、劇にあるのであるから、意識者も園

の誠言は日本を始め、閩、伊等の 新興民族のため植民地の再分割を 利はない。ハウス大佐を始め世界 の管圏主義国には之を拒否する極

出来る。土地を脅取し、政治的歴 歴ガにより世界市書の大学を試存の途を認取すると共に振撃する事が、ある。彼はその先ばの利と歌部師の途を認取すると共に、世界と共 けるものは世界を支配する英国でへられるならば、そこに自語自然 この職単により職大の被沈をう

報解の凱歌を東壁の空高く揚ぐる

以て健局を克服し、興助

はあない。我むる所は音語の公開

正なる特遇と均等なる機能さへ奥

の迅温、大温車である。

ある。正に平和的主政による民族 界市場に向つて大震蔵を開始して となり、優弱なる技術となって世

帝國内産業の保護を目的としたも 英帝國の經濟プロック担化による

のではあるが、その主たる目標の

力を数よ外ない。最も思れなべしは、日本に侵る文化と強力な生活 英國がこれを阻止する唯一の方法 濫は阻止し聞られるものではない

らかである。 日本貿易の 洪水町

後等の文化は既に老壁し、その生 | 世界の如何なる方面に向つても、

進出が温烈となった最近数年間、

は今日、世界の融高、強く歌躍して は既に如何ともする事の出来ぬ事

行する間にあつて、日本のみは土

依然たる帝国主義的影響政策を施

90,00 (<u>全</u>)

ため經費の緊急必要軍となって来

一九三二年のオッタワ南流は、

力が、この価島の上で「太利がエチオピアを恥略し、顔感」るやうな起酸とは本質を異にして終する日本起線の生命「蜀郷が極風地の整質を黙視し、世」てのみその文明と数絃を構得し得

るやらな民族とは本質を異にして

東京支社にて
X・

Y

Z

酸と避せられるランカシア産業すれつとある。これがため英國の心

拔及も、日本のため強く膨着せら 走、支那も関印も、印度も濠洲も 海的攻勢に何して到る所に敗退派

立断突しついある現實を取出した 利思と日本のそれとが全國的に封

ら崩壊の危機に陥り、日本の經濟、

る事質を自ら蹴めたものと言ふべ

の角逐に於いては量に脱色眼然た ものであると同時に、英國が實力

進出を製退する事は英帝國存立の

きて表えるの

民すべて上く各自の本務を自疑し 時代に属する國民の恐怖は、正に

その本柄の真剣なる室行に上つて 非常の覺悟でなければならぬ。」 既を含み持つ有様である。かくる

康健對絕

血液の浄化

病毒の排除 精力の充實

培

に衝張し來る八月底完成するのでる説である

は脱道際最終電所設置工事は順調 | 額約首萬閘四外の石炭が節約さら

A

南鮮配電網完成の効果

石炭消費の節約

年額で約百萬瓲

李二次 蔣疆 林里温温

時

英

洋品雑に

肥

後

製商店

魑順天藝妓券番

電話 | 四 | 番

珉

松開

榮

館

光

光

九

林野遊遊遊

陽 俊

官

公 內

吏

同

林道直設合

義

城

邑

相営す。 石寸長さ五 に五 は幅 本オス・ユーは上記の様に大変例である。 なるがイタミン A・Dを含有し吸收 皮が動性を十分に変と 大変別である。 大変別である。 大変別である。 安平面職 桃李院洒 金州四四 金紫 金城市內 金城 個 主協 四造組合 製員一同 77 金同期 利而 幾何 澤 鶴 旭 植 義城釀造縣會社

普通學校

大阪本山に

松

廣

寺

會株 社式

大

垣

農

塲

出版二三百香

と豫防 と豫防 動脈硬化の治療 體質の強化 血壓の下降安定 金城郡縣谷面 安平酒造以 安平酒造以 上

井

口川 井酸 酒 電造 造

場 酸場

順 天 金 臞 會

米

柱所

順天精

郭

胍

大本山孤雲寺

順

天

水

曜

會

にかけて連し、鍋に入れ水と砂 如べ一流立ちせると、非常に た人になる影響でから、うら みか)んの版をよく洗って

は 大しきに亘る便秘にて発ぬ苦し 人しきに亘る便秘にて発ぬ苦し みを願つて頭りますが、如何な あかを願つて頭りますが、如何な

便秘に苦む

ム大投

和歌

金易二郎

聚くて、新陸代謝の弱り形な念は、

の効果を讃嘆せられてをる。

沈反應の選

別府 サナトリウム 院長 医學博士

粟

つて来る喀痰中の菌散も蓍しく減少する、

延は誤に見えて來を云々、と述べて本劑

肷が署明に寛解する。短時日でレントゲン像も硬くな

フォーゲンを注射して見ると、自覺的症

服部光平先生は雑誌「臨氷醫學」

話上にてチモ

階學博士

の関も良く物り無しみの多い新送祭 お便ひになるのが段響です。質と違つ の生きた証牒が停山ある位ですから、

競裘せられた

醫學博士

本品を肺結核患者二十四例に使用して卓越なる報告を 馬吉先生は昨年十月開催の九州醫學大會にて

り(醫事公論第一二七四號に登蔵)

高橋皓先生は肺結核に實驗し又本

で開西観察なソバカスやシミが取れ ハカスは前る館です。現にアモンババ

(28)

るのは如何に本辛い味です…… したが先に八一飛成と桂を取ら のでせらか、敵の線み筋を避け のでせらか、敵の線み筋を避け

常能にある歌ではありませんから、 概能からです。 励し入ぶのやうに皮下組織のからです。

パカスが収れ数 客ちますが、ソ けられた型はど

んなに遊くても

いのは色素が皮膚粗粒に沁み込んである

人にかけ、よく切上げると、美一

物、一定の智能及生活は、硬件、便能は経済少さま物、収飲件飲食

本田博

一年はモー君の皆り年―どうモー

お目出度いとで我が他の

来物、多量の脂肪、酸砂等を描り運動や飲食物の番生として植物食

とが最も必要で共の他は適宜の

<u>*</u> Ŧ

卦 盤 盤 徒 步

步步步步

先づ敵の動勢を観 かと云へば一言がれ相當の味を持

步 金玉

用もよくそして便感を儲すことの **特無にからはらず無額一定時刻に** 《早朝学腹跡に多量の食糧水の飲

期することもよいのであります

家庭重寳メモ

と西色電出版の人形即動に世界のモーもやんを並ねて見る。

音から響洋では牛は色々とお役に立つ大切なものとして東洋

八には親生れ父崇拜する風間があつた。エジプト、印度、ジ シャム、日本、支那など古から牛に因んだ玩具が出来

同じくチーク状作りの水牛左の即属も同じくシャムで経ぐる 地方特色のある命が着いてる中へ勝術的なもの、向つて右は

さを置いて、続くないほどの小さが出来た時は、味噌を塗り、もく

でる

手あるが、六八馬五八郎引きのとこ

◆魚の目を取るには

席上挿話

消費時間

北韓北

飛銀步

足の裏や手指の先などに魚の目

展示にのつてある。向つて左は既家で設物を運じ姿で背中に

が真の右シャム圏チェンマイ地方でチーク様で作られ柄方共

次化水素、一般化块素、块素、水

このガスは非常に强力に血液中の

燃え切らぬガスが層呂揚に避つてメートルの怪から順々にしめる。

かへつて室内にガスのたまる。

題を開けて賤ても、風の工合で

ースの女神で、鏡を失く た女神はわびしい日を

この館の主はヴェニ

めればまづ安全である。使用後は

人俗すると中郷を起すことがある みたりして、そのまる戸を閉ちて

> を完全にしめることである もあり、油飲がならないから、

ガスで処囚を消かす家庭では、

戸らり

つて天國行。。

ム管が古くなつて自然に脚み、そ

分の範を見るとそ

が競を一つ拾ひま 欧の山村の山羊飼 女神と羊飼

送つてみました、世の当物を探し題つ

◎……ギリシャの

各の國の花ののの母の説』

ガス中

…その症狀と豫防法

始める

手飼は不思議に綺麗になっ のるではありませんか、山 れは(網麗な顔が映つて

自分の配をおつと見入つ

けて吸び込むと、一時に中継紀一の三つにある。との三つを必ずししまふ、このガスを三十分も叡一としまふ、このガスを三十分も叡一と、その中間一管の分販監―とてみやうものならすぐ中推して一口と、その中間一管の分販監―と

ある、これは発派中に百分の〇、 のうち一般仏域素は猛獲をもつい、脳素などから成つてゐるが、

ら思感、嘔吐眩暈を躍し、人事を て容易するのである

ガス階のメートルの部分と、殴い壁に減をつけることである、壁は を配して死役も普通の死闘のやち ガス中海死の特徴は、身體が赤色 街となり、やがて野息死に至る、 に紫爽色となるとがない、この恐 るべき中様を防ぐには、ガス管の

1

召しあがれ! んを澤山 酸いのはレモネードにして

は、冬期はヴィタミンリが建立す。 存み下させると苦もなく取れますば、冬期はヴィタミンリが建立す。 一年代別リたとき、一書手続にとる。 ちのですが、みかんにはその」 (作を別とたとき、一書を続にとる、 は、各類はヴイタミンDが課之す。子供がお魚などたご舎く自然の都地で人間のからだに、今戦の併を扱くには 更にそのほか、A、B、C等も相 (多に) みかんが出席るのは |味しいジャムが出来ます

温る蜜柑風呂

かんは澤山武べることをお進めし 置持つてゐるものですから冬中の 登品として過度になられ程度にみ

度は、関係存になりましたか。お正月に食べられた敷材の 用されるもので虫柑風呂など 方によっては虚物が立派に利 ある繁雅の皮でも、その便ひ 監相の成には精油といって ー、ふんだんに捨てられて れて入浴しますと非常に温まますから、これをお風呂に入 肌の距離しか言有されてる 〜とお湯が鱧の皮膚全題に 智通の お風呂 です とビリ

交ろくに贈みもせず空のまく食べ食べ、鬼角過食に陥り剔かつたり

(殊に) すれはこれを好んで

たり、酸つばいのを平衡で食べた

では、大人にもいけません、現を八の字にして動きない。 記を八の字にして動きませんから、すぐには更にありませんから、すぐには更にありませんから、すぐにはないを強慢して最近を適宜に入れて歌むことでか、数においしいレモネリをとなります。 風がひきの妙など になります。 風がひきの妙などになります。 風がひきの妙などになりません。

統上病院

柚子と同じ ユスなど容易に得られるもの 効果がある 柑橘類なら機関し隣ですが

ます上に保道作用を起します れると精道が混つてみる顔が 不快にしますが監律の皮を入桐駅を與へて永い間の入浴を 皮質には滑いかに作用 部に得られる密材の皮を利用すかいさしづめ虚物として数でもというのですとして数 金がからない上に手間を らず題にいゝのですから全く して蜜柑風呂をたてることは

や思ふやらに行きませんし、 でなく高質につきますから却 △浩遜県や天然職界などの

特に風呂旭の窓を用けて壓る方が

名づける一脳の活力器がよくまれ ひますから、是罪食べる的に、 るのかといふと、グリコーゲンと が、どんな収分が特にすぐれてあ ×土間は設置であるといふ ゐると、その効能が削減して-を削つたものでなくてはいけませ てゐるためであります、このグリ

なほ、そい恋芸僧は次の通り

は、チァス酸の生な力は旺盛で

判れば必 ず治せる

これさへ

%の場合でもチフス版は観表面 種々の試験の結果、相當個い群の も殺酷効果は少く、階酸四 として推賞されて居るやうです



チフスが危い 築養價は 瀬點

などと、除計なことまで考 類を脱上とし、燃吸つた連中に ××ヨーロッパでは、地中海の

そこへ行くと、わが國は吐蛹に

にとつては、實に有難い次第、 まれてゐるので、

ALMOND

PAPAYA

まくなして肌

となるのです。 されずにニキピ

の思題防の概

と野蛮で、芝を パー あるのがパパイ パー かいまってい かいがい パイプ パー・

野蛮で、之を

るの時間です。参は首脳や射體を包む るものです。之は何故か節存しですかっ

が、 首脳や背中は冬の方が湿に帯域でき 脚だけなら更の方が多いかも知れません 思はれてゐるのは間違ひです。 なるほど

マピは 夏の 方が 泰山できて 取るやうに

面白い美容話

多のニキビー

数目の躍進法理窟に適つた

はなのが紙品…洗粉も個質用下さい!

●定價三十五聲:全國の化粧品店にあり いふのが舒識でなくてはならぬ智でナ インテリ女性は、姉妹品愛用で 念題はアモンパパヤ光松 一家説はアモンパパヤクレーム

一乎販瓷元 株式會社 島 居東京日本権原本町三丁昌

芸八四番店 K

關四特約店

店 株式會社 田邊五兵衛商店大阪市東區修町三丁目

呈…二銭切手を封入してお申込

殿村の殿る化粧品の徹用は、却つて肌に があるーといい現代の観問に御覧成の

らるべし 講演せられ

て、小學會、 座談等に諸家の治験報告は観

し度に異例の

一武川鮎

が大野熊のアモ

製創士博郎-作 秘

特 法 製 AWDOHDBEN

療

内 脈 主主 靜) 射 (用

達して張く作用し鈷桜性疾患を原因的に治能せしむ。 生贄内に注射され結核病 (細菌の基質) に路透到に路透視のに注射され結核病 (細菌の基質) に路透到により、太朝はにより昨年四月開催の日本結構病學會適會に於て新界

ゲンの優秀なる治療成績は有馬博士

卷山行(念行) 開門面提計回

設元より無料開発

九 三星藥品

栋 式 會

社

一、海空设(三日・十七日)) 数 行 停日收年十二時 九郎部行 假日收年十二時 一、本部出稿 第01年 前七時 第01年 前七時 第01年 前七時 第01年 前七時 第01年 前七時 第01年 前七時

代理店

翔の期理的論様より想定して葬治の肺境症に應用

「りへこの文献も近刊の専門雑誌に設表せ好成」を挙げられ北海道秋期陰學大會に

● 2011年 ● 10 日本 10 日本

· 整出机 朝鮮汽船出帆廣告 野石海標 П 照面 留會

7百出机 代理店 朝鲜祖廷支店 一男十七日

利用 代理法 深田 阿曾

四、一月十九日 内地帯港地 (水本)行、新海、西 田、輸出、地森、闽流、小都 田、輸出、地森、闽流、小都 田、輸出、地森、闽流、小都 東京市海洋、西湖、北京市省等超路等入内、四、田 市場方、小和 田山県村日二郎大小郡 市市市川市明石町 組入行汽、新水、元 田市市村田町石町 組入行汽、新水、元 田市市村田町石町 組入行汽、新水、元 田市市村田町石町

の優秀なる成績を北海道階學大會に於て競喪せられた門結核其他腎臓結核、 カリエス等の臨床實験

腎臓結核、カリエス等の臨床實験

橋本久先生は多数の肺結核、肺

醫學博士

り(層型雑誌グレンツゲビート十一月號に登載)

阿波共同汽船上出机

今年は,不凍港の名聲,挽回

國内都市からの戦災は指在道化交も戦略江毘鹿洲岡側が西に對する

か非常に連延するので交通部では は安原を評由して配達されてゐる 便推議化につき本料拠信局と最後

日京城で野|新船多数を即へ第二回配付を行ふ

のて近少であるから「日も早く中」配質部で加重、創造八十能名用鑑・鑑であるので近少であるから「日も早く中」配質部を加重、 (開選)前、 定し続きは、 では認識を十一月午後一時からは「度の網道並は二千九百五國六十三のて近少であるから「日も早く中」配質部で加重、創造八十能名用鑑・鑑である

衝を就みることになった、即

試験地獄の解消

仁川各學校で父兄會を開き

趣旨の徹底に努む

小型校一層師に低せてゐたのを校長、生理

絕對安全の太皷判

他の籍は従来より約一週間も早く

速されることになり各方面から

別から記述せんとするもので、質 他を利用し新羅州を通過して朝鮮 日間岸に運行されてゐる動便自動

もまた。極度の大衆が襲衆の陵景は鯉の人々を憂鬱にしてゐたが、昨年起来の襲かさがす些。季あり書の陳雄ナン市はか一朝にして『氷のテンポ』として各方道に宜殿された本非典。 額南浦】昨年は末竹有の短波製米で稲有の液氷に得され一月十六日下流港日で三門船

思測量のため上述に向ったが二十五面上の兼二雅遍型つてみて瀬く尾近くに度人進動の関した散せによれば近日にも無鱗氷の影とみえず除氷船前相見は九日と持も越されて認真の通り削喇れの港内は極めて輩めかしく氷の跡もみまない

|は非春初めて同所生産の敷草艦| |関板||京龍車立製出極勢研究所

局の意見も十分に置したが更にから客を設明、質疑應答をなし撃技営 を出集、本府の入試制度改革の内

検査に重きをおき従来口頭は関と 理解をよせ仁川高女の如きは身位

ものがある、入試期日は未定であ

質費で分護 樂草種苗を

を掘び客車末野内の三中帯壁校と、を続する中帯壁校の方でも見電に、またに戦心になった要価あるる人が能感、壁校の監督に一致の生態。に近でかた戦点を行ひ、また跳戯、る男人就の明明他に異益を廻し、か能感、壁校の監督に一致の生態。に近でかた戦点を行ひ、また跳戯、を表入就の明明他に異益を廻し、

最となるので、新な存集ではこれ(野科戦本位による財助な配慮の資 鑑をおき見勤の物質にも監をつけ、現實に守れば強敵引動には炎な財 してあたのを全職、参考書を配し、筒、仁中も小型校長の上再書に重なは別合純和され、木匠の方針を一条好み十月間候師明伽教宗を實地、既に物類の懲鬼を加へる部で、仁重は別合純和され、木匠の方針を一条好み十月間候師明伽教宗を實地、既に物類の懲鬼を加へる部で、仁重な財務の意見を加り、教に領事、場から質問の人念な場門(経営館に重しの教教が五づいて来た、今年は一一家庭が三位一層となり。明る 衛生の教諭が正確い要核衛生の立入學師敬が五づいて来た、今年は一一家庭が三位一層となり。明る 衛生の教諭が正確い要核衛生の立入學師敬が五づいて来た、今年は

【仁川】小畑は住ゆ、中等徴校の一局の感過を解へ中学校―

あつたが、十二月下旬中における 有様で宛然人と貨物の洪水の風か

人旦一五二十を郭 [海州]

別總領は總計三郎七千二百卅三萬 ました、これを一昨年のそれと

始の代容の收入が例平の統計を破っている。大きは後川路道管内の甲末年

他の織物の増加は撤進の関係であ を組践に能える前、機械は、その 足跡を取する。間張りである、そ米を除くはかはっぱと世界到る図へ 関盟、総布の鮮を潜蛇によって南 一百萬風の増となり、殊に外國国語

の他野内の勝貫力対池と既村復興

|移出も||于||冒舊川、移入三干|

社内地が出球、珪形部は、硬質

釜山港昨年の貿易調べ

農村復興し鮮内の購買力も激増 以入となった。原後は近確の女王 十二名。隆密一萬八王六百三十五、報を載してゐる 以入となった。原後は近確の女王 十二名。隆密一萬八王六百二十五、魏を載してゐる

の厳客が往復した別定となって会 別点場質的道路を樂き買いて慣取尺寸面では那艘辿りの一線が深か六月ごろには落成、市街深が十六月ごろには落成、市街でかたらうし市民唯一の娯楽事

歴史に新紀元を卿すべき活潑な一般をの計畫があり今年こそ国の一般をの計畫があり今年こそ国の見の成散を實など

高内特殊主任の手で着々準備が進っ心弦失、波助の方法を勝する声で

前部代も前の間裏に致命を表れ、二回に直る概定所によつ

る町地の脚立に数単板作用物級面」で浸沈を決定、府は町地脈に作成」後一時眺速立つて盲目の好人(11円)析域の翻進に撤却をかけ「所改の剛念を協議する選売によっ」でもとどこかで飲んた掲布す

て役員を決定、府は町領施に役員、後一時頃連立つて同日の女人開場

府京町二〇九金龍照方に來り

四月一日から仁川に實施

〇群軍運輸網形 並 神 丸

神月が世 経山一物多一個門 一

明るい府政を期し

今年は區域擴張も實現し

る時かの

【漢州】監網は農家の創業として 概な地位を占めるに至った

いで思北道製門では他の産業と併 「した町」「飼」版版を加入版は近

方面の膨脹は目覚ましく一部なが

一本町通りの頻度、下水の敗良、

他大種物が脱々と新聚され行橋町

まか自う通報であった制化「原記配を初め市中部所に広節との」のも道理から六七月頃には、 の二子を取し続に過ぐる」(従って民)は安定して本町通りの「郷を何頼されてある」(選派・選択する首は今で「道職会の移動策略が獲成して起上」ですることになったが本年は記して 盛澤山の都市施設 月頃には洛成

方法陸新知識と技術を吹き込むこ

清州第二普校

つて無数の適齢児童が役外に塗れて清州」朝鮮人の向単齢が異に作 初異な草心を傷つけること夥しい 實現促進運動

級和のため関に第三書演及改蔵立 とになり、一行は九日年後一時十七ので地方民は多大の類符をかけ、ため歌内各郡内が郡と一十五名を説弦たので、一行は九日年後一時十七ので地方民は多大の類符をかけ、ため歌内各郡内が郡主任、面長及

均能型型の繋が高さってゐる折続 ので學級増加または初等教育機能 光記過を協立質励することになつ 本所當局が十二年度から第二次機

则何

新決根 療局治 法所確

○北韓新沙 ○北韓新沙直航 夏山及(東西三航 夏山及(東西三航 夏山及(東西三航 東京山) (東京神平) 東京山 東京山 元山古 東京山 東京山 元山古 東京山 東京山 西北山 東京山 東京山西 北部道路町 東京山西東山 北部道路町 東京山西東山 北部道路町 東京山西東山

日期難壓船與出配

知事及び晋國囚務部長を訪問で上一郎の答 寒路鍋路氏は九日、忠北近路に金

世界驚異の尿

道殺菌偉力 **敦十萬の全治者の例に明白**

般納兵。東京間道伽魯軍監督と割、見開盟者に賭け出た 何以の制理的飛出に外なられ 【開張】 限然加中直德永恒州科古 官人の金を盗む つた場金三百八十回を助取し

初越染

慢性淋病に

對し特質最强點

チンピラ二人組 夜弊側員と店主の手柄

市上紫海丸 (能叫治也) 自己有一种 (能叫治也) (能叫治也)

帯疾療的・事後に本郷の一回を用ふべし未前に常聞の核恵を揺ち既じて悲哀の強へ無

患。百自ら覺醒の上本然の

治療に立直しを促す

当に現営を明るい府職々の實地

がに得望の町質脳を布き財政の国 ら機成、四月一日を関して加 たので、町頭が掘の作品を急ぎ

登別と財担に目題ましい活動を積 (以置はその會場) 【永養清】各町内の夜野観に火火、間し午後四階級管理に閉館した 仕事の現場で捕ふ

仁川に 商工協會

WFの世界治療性など、 を控する本質には対する本質には、 患者は苦傷を振み動性に除するでは、 のでは、 のでは

業者が結束

非多いは込みで取開へ中 したものでその後担独の一人も一部戦で節長には朱熊忠氏を推す 業点の新生の第一歩として、今後 が呼吸に立つて設立体が中のと 開き自出たく誕生、朝鮮人側置 つて一丸となし、西職を側面が



シネマと演劇

を受ける原本にあった。 を対しる小を加り、 を対しる小を加り、 を対しる小を加り、 を対しる小を加り、 を対して、 をがし、 をがし 生牛鳖

根治は一日も速かに 淋病の進行性を恐れ

は質地工に明白なり、
をいっている。
をいている。
をいっている。
をいている。
をいていている。
をいていていている。
をいていている。
をいていていている。
をいていていている。
をいていている。
をいていている。
をいていていていていている。
をいていている。
をいていてい

新發賣(普及品)一圓九十錢

東京市芝巡邏東町十三番地東京市芝巡邏東町十三番地東京市芝巡邏東町十三番地東京市三世の一大大三番地東京市三世の一大大三番地東京市三世の一大大三番地東京市三世の一大大三番地

日東京都のの命は高品

世子 (2000年) 日 (

△宗知道二日 湯津五日 藤華六日 △右・外後呼越野地) 佐加敦シ船 取ノ間得ヲ取計ヒ語リマス 日本部船エ集山市

わばならぬ。

判定への郵便物

朝鮮側から直配の折衝

化して規則な開進を辿り益く中部

の落成などにより著しく近代が出

流域することになつた、町舎は 金代、島梨、花中、西菜、東島 正町、東木、海戸、月尾島、地 田、敷山純川、松林 谷観 它水 周、敷山純川、松林 谷観 它水 海戸 (推断を含む) 花房 (地面) おして、住所を含む) 花房 (地面) がして、大野、地面 がして、大野、地面 がして、大野、地面 がして、大野、地面 がして、大野、地面 の日、朱安、類要、公島

を上玉六歳位のチンピラニ人

郷を切して一人は一般に立ち一人 定の金の後、こで町配征商店で 間の保存す五回館に現金六回をあ に一般人して明三百四、乾福四 人を見失ひ一人だけ聞へて水 【仁川】朝鮮人側の商工業者を

まり十二日中に同氏の承諾を得

| 野を博し報指家は勿論學校的林に | 込まれたいと、因に配付種的の種 | し前年度の牧支決算を承認、前年

態は近く具現化

※館各地からの申込み登録し大に「封入の上間明別胎算すればよい」 「のところ新年度からは二十動と吹燃行変化に巡ば自然出談立として「狐、僧俗を知りたい向は二銭初手」 医までは間隙の支出線1一千五百回

のところ新年度からは二千国と戦

公頭電に限さ、水井桁野夫人で焼却年互動運は十一日午後一時から

[圧川] 桐柳の聯合難人顔追臘の

人互禮會

ですれる関府難には

ケンゴールは特殊機

東本品の代用器は断じ 求めに際して川京製 てありません 伊賀 際合品会社 ブラオン

店にて販賣す。 進呈

品切の節は直接網代理店へ

(三繋)の別を即明記下さい。 石田登,十一門 天田監)出一門

厚

殿 員 一 同厚昌金融組合 興支所

東嶼郵便局厚昌郵便局

昌警察署 東興警察 厚厚 昌 面面 東 厚昌色內 業業業業業 崔金金姜村金 瀨 昌鍾明永和成

鳳星律鍾郎洙

山金新 光高 李玄厚 和 松 高和盛 鮮永 成明昌 信 井

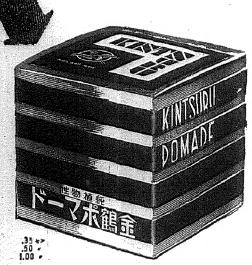
七南厚 坪新昌 土裕土 會會會

興 營業所 營業所

厚 東竹南東南七水 興田社新新坪節 森林林保護

東對面事務所職員一日本新面事務所職員一日本新面事務所職員一日本新面事務所職員一日本新面事務所職員一日本新面事務所職員一日本新面事務所職員一日本新面事務所職員一日本新面事務所職員一日本新面事務所職員一日





から異化し 養毛機能を

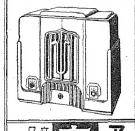
レステリン を完全配合し

の劃湖的存在です。愛用 そは質に整髪料として

たボマード。キンツルこ

すれば 毛提組織が深部





アルス受信器ニナニアコリ 長期月娘青リ

藥

生



場別明鮮

元朝 祖鮮

響商型

工事 請負

京伊藤保岡工

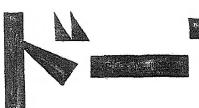


陆宫式牒莱契堂善慈 元 ≥ ♥

- 城京整城 一日丁三路頭城克

合配ンリテスレコ・ンモルホ生毛

ッ



リン配合〇〇ポマー

店商村野 社會式株 舍市水 日荷県国定院航年路の重要着壁が行場となる隔部上、こ路中で敷日後には決定を認るはずであるが、開盟に伴ひ 開場式は水で卅一日返筒局、大邱府、日本谷幹館配三書 を有し上野世界囲を投じた半島第一を続る大昭飛行場の内部消を続く半点径の一大國際語として十四萬坪の地域

肥脈智能の数を見なくなる器である。

勝丸・さかえ・柳錦桃・都月仙

相合称コンピの何ふを張つて

に磨しくなつて仕舞ひ、纏合車コンピの前ではトタン

々忌られぬ花々なのであるの財布を生にしたくなる思

めでたく笑ひ納め申候

説が預別したにも拘らず更に傍遊

更識品里九九冊料商採三季氏(1)

することになった、なほ大邱雅行場が廃山に代り生命記 中であつて二、三百中に認可あり次第日本空間から翻扱 の女職となる。かで大郎飛行塩長の鍵やとくもに防山飛行

ベルが鳴つて以来「聖」の、日を道一十二日夢に張り解覆の通り殿跡の「ころからその取謁も大夢の上にも「衆しい河洋の獣を殴って突如非常「宮は嘘いられ事物趣生後七日目の」ころからその取謁も大夢の上にも「

大事を踏む東大門署

殺人のアリバイについて職人意識の顧問 合ひの附近の住民十数名を召喚、 金はじめ、被害者及び犯人等と知

> 時央頭さんと、さかえ姐さん、 本報芳猶家脂から相合率の仲

どちらも社の廿五歳、脳丸さ

良しでお披露目してゐるのが

好の取合せが顕瞭的で相合好きだといふあたり頑味嗜いだいいあったり頑味噌のファベリした顔と市丸、

機で乗りこんで來た程のウル 一般がは京城への初度版を飛行の技生感技を優等で卒業、例

トラモーダンガール、都目

年廿五の非嚴、どもらも閲覧

はとつくの皆に置き忘れた今 カリ・コンピで花も飛らふ年

んは浅が寺の側で生れ新橋、 ひ、ずつと就倒で活作事の時

節、神像江南、さては流行順を一批で事で周囲で増順や安木工機で事で周囲で増順や安木

してゐる、どちらも織り職で は花のお江戸で洋数の勉強も

酸養から來たものか、政治、

柳橋で朝のやうに上記に悪事 を悪いた京野も、さかえ狙さ

とちらも都容ちの花である で数へ込れた生権の江戸ッ児

1ト、佐分利信と現事林太 原川を明ひ玉子とチョコレ 勝見さんは長明の名手で多

が傍證固め

ベルが鳴つて以来「型同、日を道」十二日朝に乗り解説の通り鏡側の 小で批人の磐寄心を偏つてゐた西。犯人は彼ざ書の屈人延月斤文(子)

つの。?》を中心に概まされてある。の除は途に開かれ蘇州のを観は歴通り所轄原共門室の埋む神景は三一る怪奇事的として世を魅がせた謎 選島で老該長し事作につき腹壁と | 及び人夫玉版屋でかと物財船にみ

たが、新使片に著技能に平林司法 | 頚作成の一般落と共に十四日簡成

には明るみにさらけ出される事に

既く郷資庫營の活動は雅人のポイの非常召集、そして表夜の別なく

|事性誕生と共に行はれた東大門著||順に至り愈よ真怨人の脈足を見る

や提覧開発には期せずして凱歌あ

凱歌をあげた捜査陣

やつと召集解除

ントが支那人康から服人の延、更ら別かな召集解除が申復され他都

来つた等下十三度の苗際をついて、は何等物質の重なく技術教は令く

エのダイヤ變更

月一日から買施

る」にも望しい、日本

れを製造に一月一日から就器ダイヤの簡便を行ひ、スピ

ードアップが質視されるはずで、目下認信局の総可申請

H

保宏郎)井上縣形

れた東京地方極明局上階極単石地 しその観覧を描いれば標準を言い

を開業する私になった、同氏は

一日午後一時大裝在の如く返記

衝動を興る

石郷岡検事の聲明

関頭の現があって、大いに交通

説動の火の手をあげ午後三時

通地獄を追拂ふ

重使を帶びた交通安全協會

力强き産聲をあぐ

べくいそくしと無しい状が家へ引

せよ! C旗印C下に参集したも

要塞。內部公開 では相背論歴政際せんと特徴して

つき』で人城した早大水上電一行」きをみせてあた、朝鮮重選手も・野瀬温能の途、十二日午後『あか』ク選手が鰕然光つてスマートない

溢れる貫禄

即感だ、見上所肚前後 風も激けよどばかり 名が創造を其に身を附めて明

自保持に翻し越民政策はじめ各派の報準に落ちんで議会で司法制成

に對する重次なる示唆として問題。体質明け報道に並行る司法部級督 では、本種機械がの場所が整則は、上下より大し、以上、トファーよが、 の三規機とて検索器を認識がは、「真一様蝴蝶の上を染れ組る、スピードの工程機械がの場所がは、「真一様蝴蝶の上を染れ組る、スピードの工程を

ードは明大に敗れ、ホッケーは立

影戦された児童なフォーム、中で上界の崩裂だけあつて各選手とも 数に敗れたとはいへ流石は虫形が

ランの情報主任を動めてみたが以

二日午後三時ごろ何れかに定定

土坂本常雄。ことは旭町入口ボアグ
奈良船生れ京城雄木町一八二ヶ四

の營業主任 ボアグラン

七百圓持逃げ

不遇の。兩先輩に殉じて

かく勇退に決す

石鄉尚氏

問罪夫教だち、ホワケーの数節、

もスピードの空風徳、中村報告、南

院(福島) 歌南語高都光道面は「市川省たもの前門冬季オリムビツ

が記した次印である の医験に踏み止まると の医験に踏み止まると

仁川筋断。群の涿爪配置の特徴

仁川觀測所の占ひ

就職事故 近過過來

京城商業勝つ

ホツケーニ回戦

T 料太郎 代郎

新暗登寶中の正月特別

EUR PORT

題を組出して 火をつ けコッン地で深夜一人の五十男が埋卵死 んだ変態の発動りをする着もな よ男やもめで自分が死んだら死 て、共同登地一帯にばらまいた いたらうと思しんた掲句、神趣 … 永同署で調べると概索とい は非常能を殴り犯人想置中 選定した、急報に接した統督者で

百貨店専門の

沈広後のデバートを思門に荒した 心臓の強い唇短り泥松 れ京城阿幌町山一ノ一九町村二 コッ泥捕はる

に味をしめ、十一日午後九時ごろ後呉服園里から反動を訪取したの

日午後三時の 果技の校庭から使

天井にへばりついてあるところを

の答言に御下眺記を興ける状態宮妃詩下が極遠線

加**産** ラ**産** ミ院電 心株式會社

花柳病專門 Ð

登録式ノ名義書

※ 正口余内

謝近火御見舞

バケツ丁塲 「川道町三四

雅齒

前種ピル、味ノ、唐(客)二八九・昭六四番 ・月十二日

本音解解核標準有解聯係等等常此人機調 按 本 常 雖

廣

智助之物事作 報·曲-集出由

歌行流 東子 部町所収無人に付金の方は古紀へ御米許を乞う か乗り扱し御布皇の

龍七九一藤岡(御間合せを乞ょり、 リカルはしまれば世ピーノ ノ内地引揚に付お離

恩

た 利子修安五年分以上 原版 中央 国 国 會 市光二七五八番

影拿内

②外務社員採用 門内に開連し外交に関語を有する 二十五般に「一十五般の内断人 関語な人業能ありたし、但し自成 原語人業能がありたし、但し自成 原語人業能がありたし、但し自成 を要す、業能ありたし、但し自成 を要す、

